JAPAN
A subsidiary of ETS, the creator of the TOEFL® test

TOEFL® Practice Online

TOEFL iBT® Complete Practice Test

*TOEFL iBT®*テスト 公式オンライン模試

ご案内資料

TOEFL iBT® Complete Practice Test　ご案内資料

1.　*TOEFL iBT*®テストとの相違　・・・・・・・・・・・・・・　1

2.　利用前に知っておくべきこと　・・・・・・・・・・・・・・　2

3.　テストの始め方　・・・・・・・・・・・・・・　3

4.　全セクション共通の利用案内　・・・・・・・・・・・・・・　9

5.　各セクションの利用方法案内　・・・・・・・・・・・・・・　10

6.　よくある質問　・・・・・・・・・・・・・・　13

必ずご準備ください！

①Windows10以上もしくはmacOS Mojave 10.14 以上のコンピュータ

※Windows OSをご利用の場合、Microsoft Edgeをインストールしている必要があります

※Mac OSをご利用の場合、Safari13以上をインストールしている必要があります。
またデフォルトの英字に設定した上でテストを開始してください。
Google日本語入力等のデフォルト以外の文字入力に設定するとWritingセクションで解答できなくなる恐れがあります。

※スマートフォン、タブレット、Chromebookはご利用いただけません

②最新のインターネットブラウザ

③音声入力、出力ができるもの (ヘッドセット、内蔵マイク等)

④インターネットへの安定接続環境

1. *TOEFL iBT*®テストとの相違（2023年7月26日以降）

セクション	TOEFL iBTテスト	TOEFL iBT Complete Practice Test
リーディング	問題数：2パッセージ 1パッセージの設問数： 10問 時間：35分*1	
リスニング	**講義形式** 問題数：3題（各6問） **会話形式** 問題数：2題（各5問） 時間：36分*1	**問題数・出題形式は同じ** **機能の違い** Complete Practice Test Untimedで利用された場合会話を聞き直せる機能があります。本番のTOEFL iBTテストではそのような機能はありません。
スピーキング	全体の問題数：4問 Independent Task - 1問 Integrated Task - 3問 時間：16分*1	**問題数・出題形式は同じ** **機能の違い** Complete Practice Testには自分の解答を聞き直したり、録音し直せる機能がありますが、本番のTOEFL iBTテストではそのような機能はありません。 TOEFL iBTテスト本番は解答できるのは制限時間内の1回のみです。
ライティング	全体の問題数：2問 Integrated Task - 1問 (20分) Academic Discussion Task - 1問 (10分) 時間：29分*1	**問題数・出題形式は同じ** **機能の違い** Complete Practice Test Untimedで利用された場合会話を聞き直せる機能があります。本番のTOEFL iBTテストではそのような機能はありません。

*1 ＝ 新形式のテストでは、Reading、Listening、Speaking、Writingの各セクションのInstructionとナビゲーションが簡素化されます。そのため、ETSでは独自の統計データとプロセスデータの分析に基づき、ほとんどの受験者が費やすと予想される試験時間を算出しています。この時間は各セクション内にあるInstruction等の進め方により多少前後します。

2. 利用前に知っておくべきこと

※テスト専用ブラウザのインストールは必須

音声を録音し自動採点プログラムへ送るTPO Institutional Secure Browser をインストールする必要があります。
専用のブラウザによりテストが開きます。

※問題を解くことができるのは1回のみ

問題を解くことができるのは1回のみですが、テスト完了後に問題の見直しができます（完了日から180日間）。
問題を一通りざっと見てから、テストの最初に戻って問題を解くことはできません。リーディングセクション（TimedおよびUntimed Mode）、リスニングセクション（Untimed Modeのみ）では、セクション内で前の問題に戻って解答し直すことはできますが、それ以外のセクションでは前の問題に戻ることはできません。
出題順にリーディング、リスニング、スピーキング、ライティングと解いていきます。

※「EXIT SECTION」は押さない、中断したいときは「PAUSE TEST」

「EXIT SECTION」ボタンはセクション全体の解答を放棄し、次のセクションへ進みたいときに利用するボタンです。

解答を放棄した場合、そのセクションのスコアは0となり再解答はできません。

テストを中断したいときは「PAUSE TEST」でテスト画面からログオフしてください。

※スピーキングとライティングのスコアは目安です

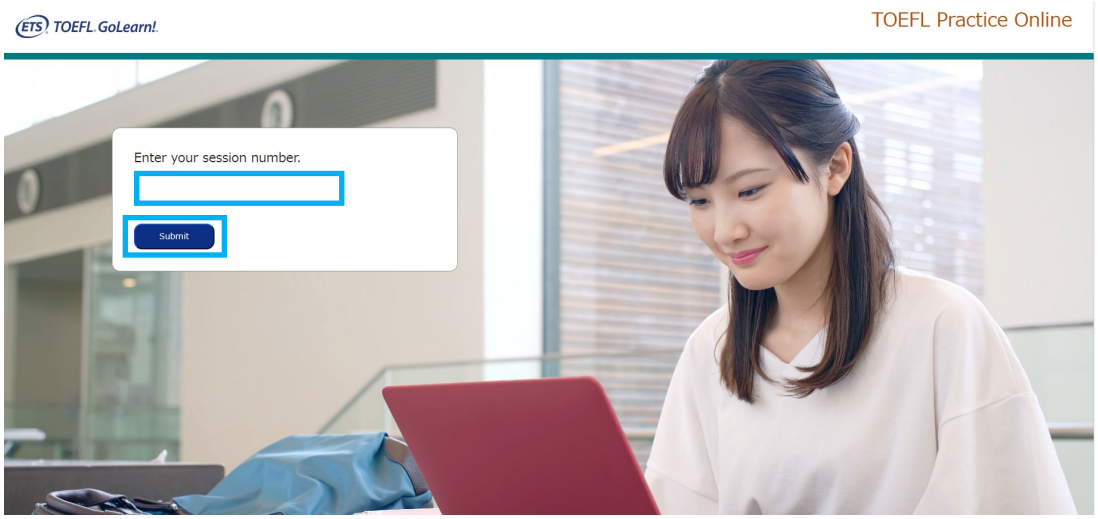
スピーキングとライティングセクションは自動機械採点です。スコアは目安としてください。
また、スピーキングセクションは全問解答しないと採点されません。解答しても「声が小さすぎる」「解答が短すぎる」などの理由で、採点基準に満たない場合もあります。すべての質問に、大きな声で解答してください。
テストを始める前にP.14～「スコア」の項目をご一読ください。

※ご利用PCのセキュリティ設定により使用できないことがあります

ご利用のコンピュータの個別のセキュリティ設定(セキュリティソフトやファイアウォール等)によりテストが開始できないことがあります。その場合はコンピュータの変更もしくはコンピュータの設定の調整をお願いします。

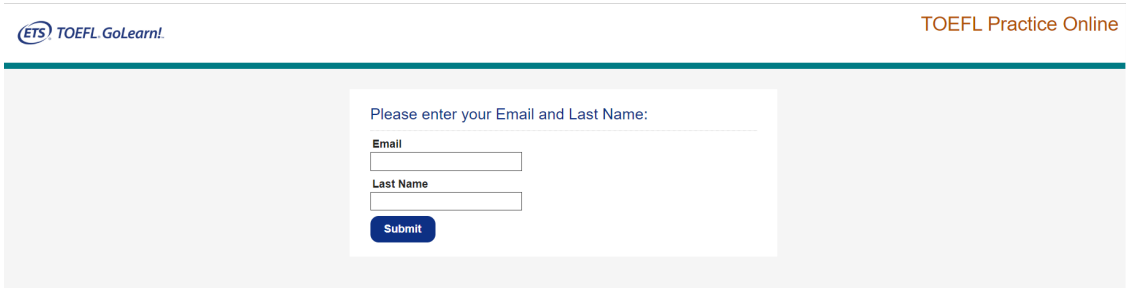
3. テストの始め方

1. TOEFL Practice Onlineのサイト（www.ets-tpo.org ）にアクセスしてください
2. Session Numberを入力し、「Submit」をクリックします



3． E-メールアドレスとLast Name(名字)を入力し、「Submit」をクリックします

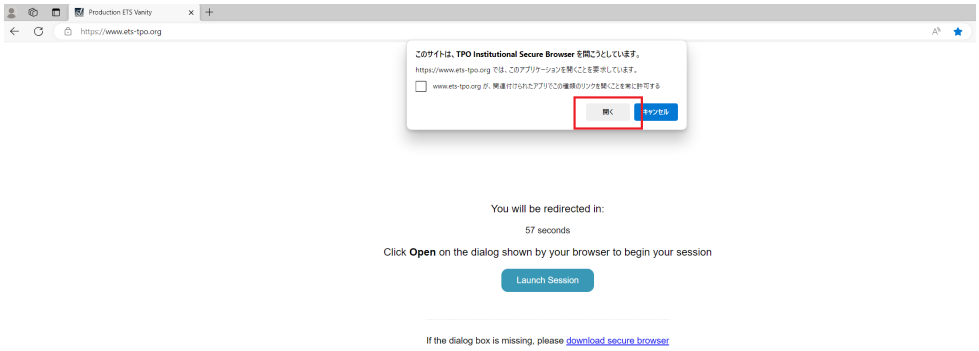
※Mac OSをご利用の場合、デフォルトの英字に設定した上でテストを開始してください。
Google日本語入力等のデフォルト以外の文字に設定するとWritingセクションで解答できなくなる恐れがあります。



4. テスト専用ブラウザ(TPO Institutional Secure Browser)のダウンロードが始まります。
ダイアログの「開く」をクリックするとテスト専用ブラウザが起動し、テスト画面が開きます。

以下画像は、Microsoft Edgeで利用した場合です。

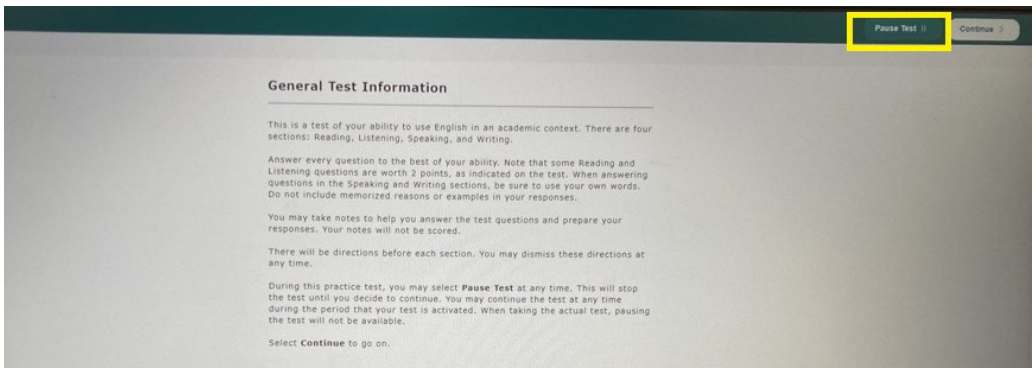
ダイアログが表示されない場合は、P.5をご確認ください。



読み込み中…

※テストが開くのを待つ間、画面をクリックしたり、Enterキーを打ったりしないようお願いします。そのまま自動でテスト画面が開くのをお待ちください。

※間違ってテストをスタートした場合は、２ページ目の「General Test Information」で中断できます。



※テスト中は常に画面右上に「PAUSE TEST」ボタンが表示されていますので、中断したい場合は「PAUSE TEST」→「CONTINUE」でテスト画面からログオフしてください。

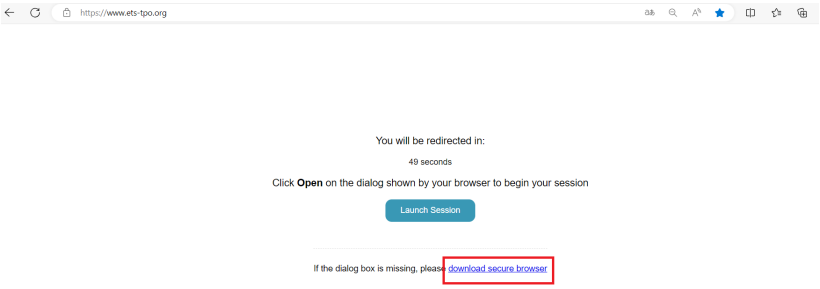
※テスト中にフリーズまたは読み込みに問題がある場合は、「**Control**」＋「**Shift**」＋「**Alt**」の３つのキーを同時に押しながら「**F10**」キーを押してテストを中断してください。
Macの場合は「**Control**」＋「**Shift(↑)**」＋「**option**」の3つのキーを同時に押しながら(「fn」および)「**F10**」でログオフができます。

※テストを再開する際は、再度テスト専用サイトにアクセスしSession Number、E-メールアドレス、Last Nameを入力してください。
TPO Institutional Secure Browser を起動するとテストが始まります。

自動でテスト専用ブラウザのダウンロードおよびインストールが始まらない場合

(Windowsをご利用の方)

1.「download secure browser」をクリックします



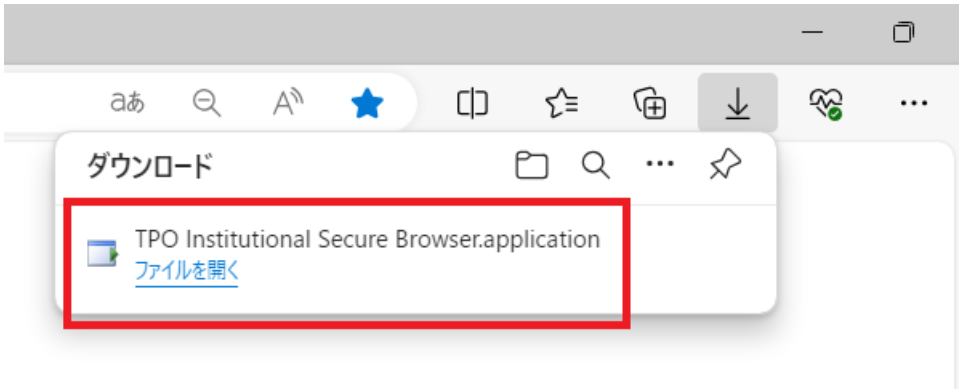
2. インターネットブラウザ側でダウンロードが始まります。

ダウンロードが始まるまでに数10秒かかる場合がありますが、お待ちください。

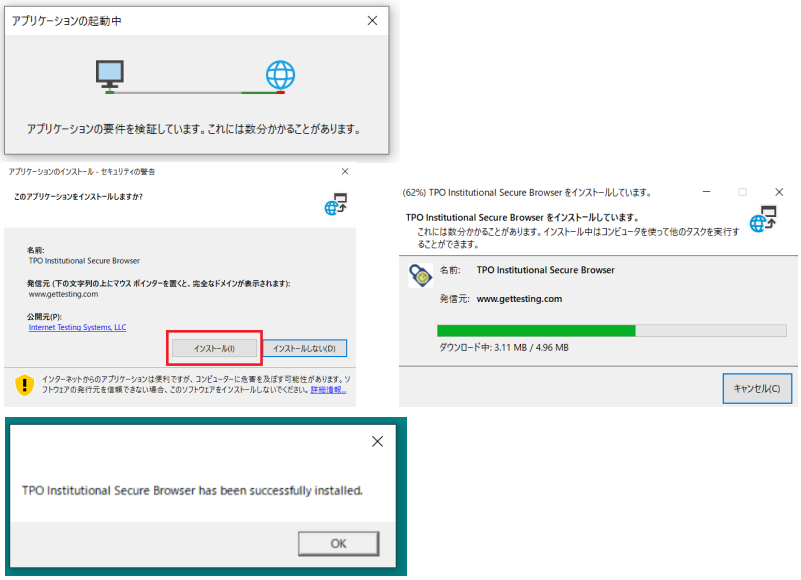
「保存」が必要な場合はクリックしてください。通知が開かない場合はダウンロードセンターのアイコンをクリックします。

インストール実行ファイルがダウンロードリスト、またはコンピュータのダウンロード・フォルダーに表示されます。

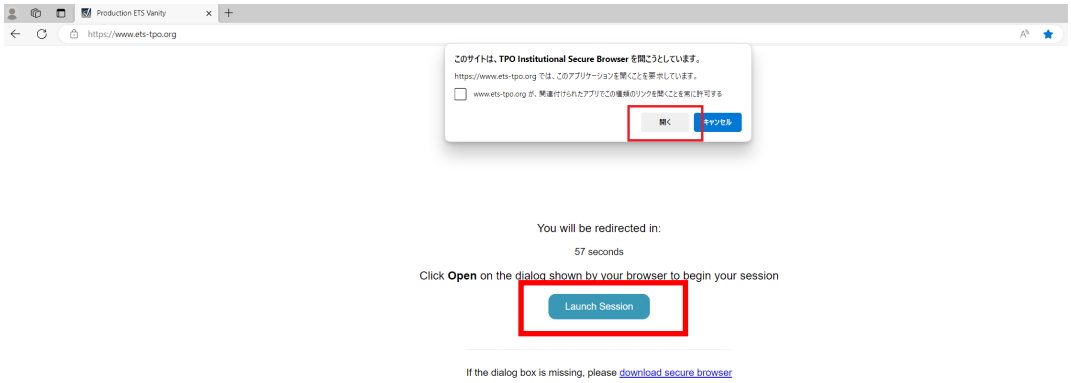
クリック(またはダブルクリック)してください。



インストール実行ファイルを開いた後、アプリケーションをインストールします。



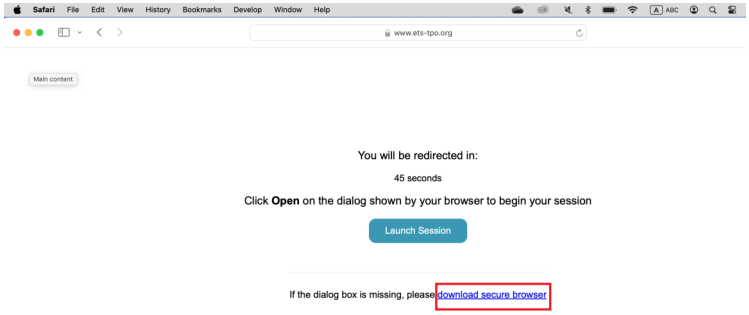
3. テスト専用ページ(www.ets-tpo.org)に戻り、再度Session Number、E-メールアドレス、Last Nameを入力し、「Submit」をクリックします。
遷移したページの「Launch Session」をクリックし、次に表示されるダイアログボックスで「開く」をクリックするとテストが開始します。



・TPO Institutional Secure Browserをダウンロードして端末にインストールしている場合は、表示されるダイアログボックスの「開く」をクリックするとテストが始まります。再度ダウンロードする必要はありません。
・新しいセキュリティや機能が導入されると、TPO Institutional Secure Browserは起動時に自動的にアップデートされます。

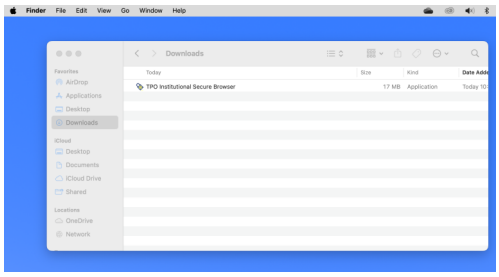
(Macをご利用の方)

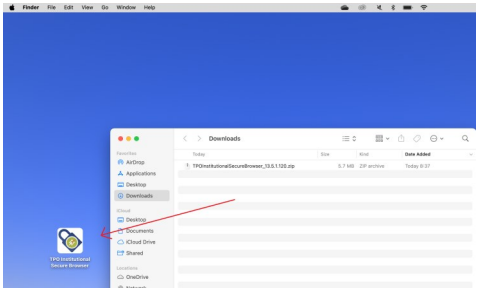
1.「download secure browser」をクリックします



2. インターネットブラウザ側でダウンロードが始まります。

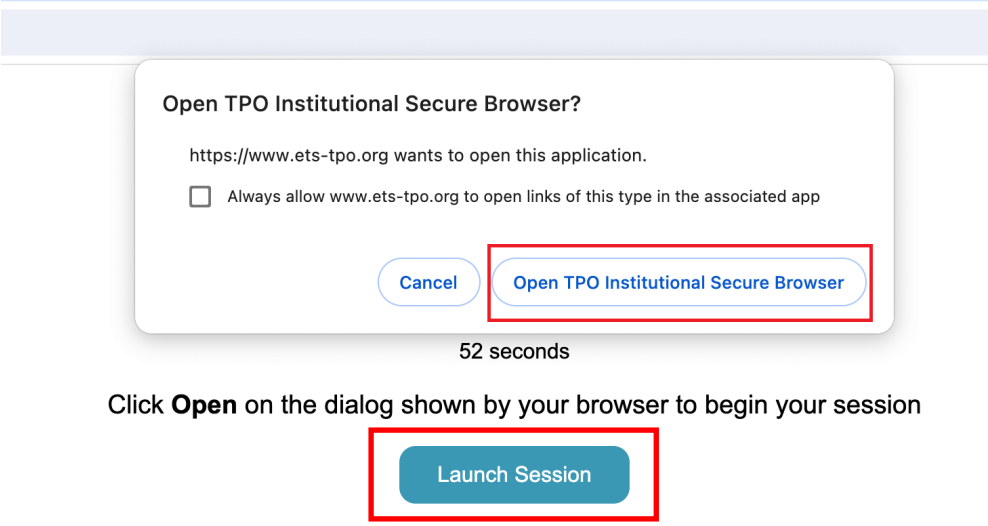
ダウンロードセンターのアイコンはクリックせず、Macの「Finder」→「ダウンロード」フォルダに保存された
アプリケーションの「TPO Institutional Secure Browser 」をドラッグ＆ドロップでデスクトップに移動させます。





※TPO Institutional Secure Browser のZipファイルのみ保存されている場合は、解凍した上で
デスクトップに移動させてください。保存されたZipファイルが解凍できない場合はインターネットブラウザを変更し、
再度TPO Institutional Secure Browserのダウンロードからお試しください。
※デスクトップに移動させたTPO Institutional Secure Browserをダブルクリックして起動させないでください。

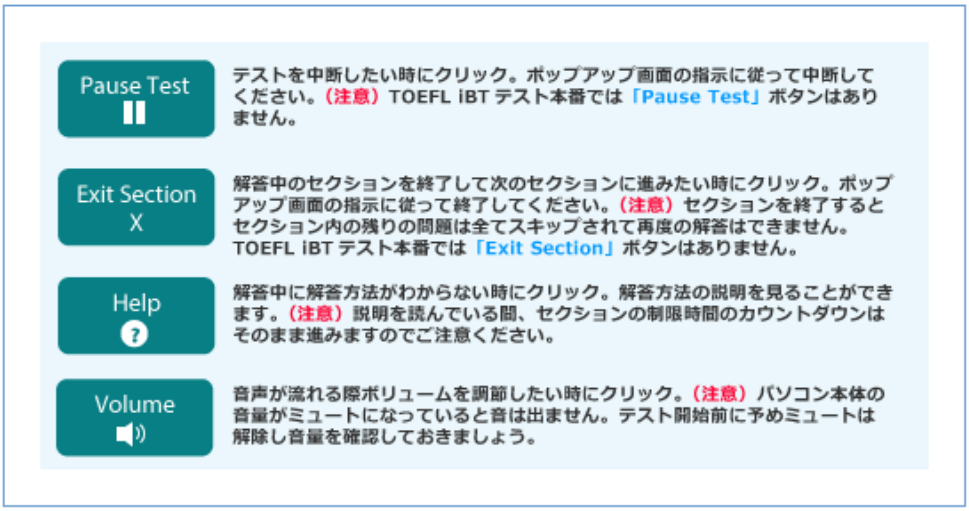
3. テスト専用ページ(www.ets-tpo.org)に戻り、再度Session Number、E-メールアドレス、Last Nameを入力し、「Submit」をクリックします。
遷移したページの「Launch Session」リンクをクリックし、次に表示されるダイアログボックスで「開く」をクリックするとテストが開始します。



「Launch Session」をクリックしてもダイアログが開かない場合はインターネットブラウザの変更をお試しください。
Macをご利用の場合、Safari、Google Chrome、Firefoxに対応しています。

・TPO Institutional Secure Browserをダウンロードして端末にインストールしている場合は、表示されるダイアログボックスの「開く」をクリックするとテストが始まります。再度ダウンロードする必要はありません。
・新しいセキュリティや機能が導入されると、TPO Institutional Secure Browserは起動時に自動的にアップデートされます。

4. 全セクション共通の利用案内

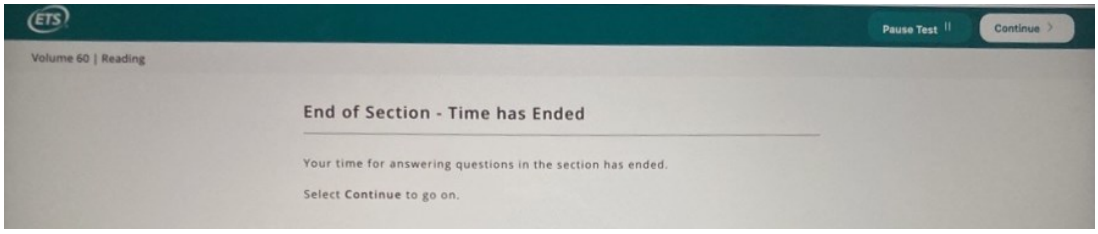


＊「Pause Test」ボタンをクリックすると、画面の中央にPAUSEウィンドウが開き Select Return to continue working. Select Continue to pause the test. と中断についての説明があり、その下に「RETURN」ボタンと「CONTINUE」ボタンがあります。

＊「Exit Section」ボタンをクリックすると、画面の中央にSection Exitウィンドウが開き、
Select Return to continue working.　Select Continue if you are sure you want to exit this section and proceed to the next section. とセクションが終了することについての説明があり、その下に「RETURN」ボタンと「CONTINUE」ボタンがあります。誤って「Exit Section」をクリックした場合は、「RETURN」ボタンをクリックしてください。

各セクションの制限時間オーバー

Timed Modeの場合各セクション制限時間が設けられており、時間が終了すると以下のメッセージが表示されます。「Continue」をクリックして次のセクションに進みましょう。

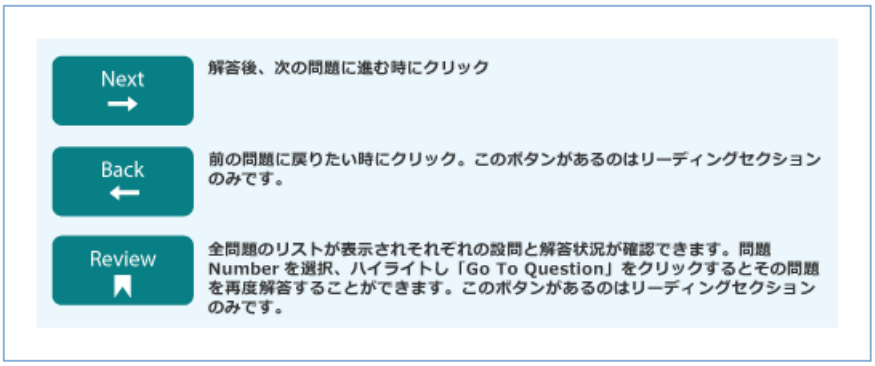


5. 各セクションの利用方法案内

Readingセクション

4択問題や文章の挿入問題など各設問の指示に沿って主に以下のツールボタンを使いながら解答します。

第一問目のパッセージが表示され設問が表示されていない場合はパッセージを一番下まで表示し「Next」をクリック すると設問が表示されます。



その他の機能

用語解説機能 :パッセージ中の特別な目的を持った用語や表現には下線が引かれており選択するとその言葉の説明が表示されます。

Listeningセクション

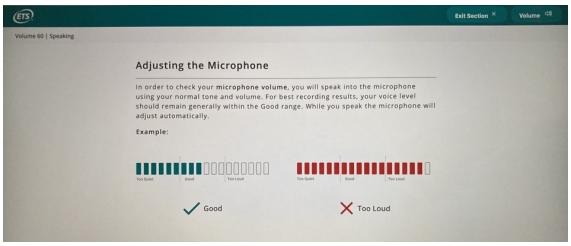
大学のキャンパス内で交わされる会話や講義を聞き主に以下のツールボタンを使いながら解答します。

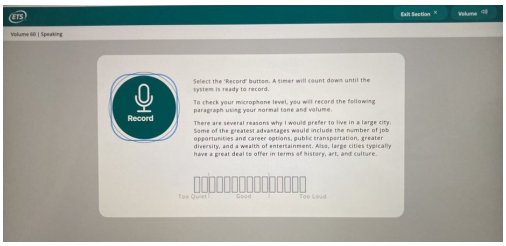
まず最初に音量調整画面が表示されるのでここできちんと音声が聞こえるか確認しましょう。

Speakingセクション

Speakingセクションは予め用意したマイク（ヘッドセットや音声が録音できるマイク機能のあるもの）を使い解答します。設問に対し自分の意見を述べるIndependent Taskと会話や文章を読んだ後の質問に対し自身の考えををまとめ話すIntegrated Taskがあります。録音された解答音声は自動採点プログラムにかけられ、本番テストでの目安の取得スコアが出ます。

Microphone Check:まず音声がきちんと録音できるかここで確認できます。録音のクオリティは自動採点プログラムに解答をかける際に重要です。





録音確認で「Success」にならない場合は、下記の方法でテスト画面からログオフし、コンピュータの設定を確認してください。※この時「EXIT SECTION」ボタンは使わないでください。

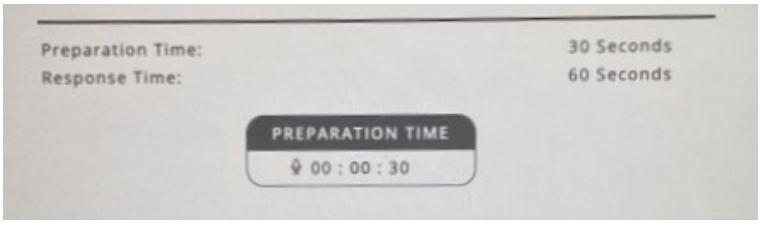
Windows OSの場合：「**Control**」+「**Shift**」+「**Alt**」の３つのキーを同時に押しながら「**F10**」キーを押す
Mac OSの場合：「**Control**」+「**Shift(↑)**」+「**option**」の3つのキーを同時に押し(「fn」および)「**F10**」キーを押す

本番のTOEFL iBTテストとは異なる仕様、ツールボタンが用意されています。
本番さながらにチャレンジしたい場合はこれらのボタンを使わずに解答を1回だけして進めるのがお勧めですが、何度も聞き直し納得がいくまで練習してから解答したい場合はこれらの機能をフルに活用してください。

（注意）以下の機能は全て本番のTOEFL iBT テストにはありません。

Stop Recording	解答制限時間前に録音を止めたい時にクリック。次の問題に進みたい時や解答を録音し直したい時に使えます。制限時間がくれば録音は止まるので使う必要はありません。
Play Back Response	直前に録音した解答を再生したい時にクリック
Record Again	解答を録音し直したい時にクリック
Confirm Response	録音した解答を最終版として次の問題に進みたい時にクリック。一度進むと前の問題へは戻れません。
Replay Talk	(注意) Untimed Mode で受験時のみ使えます。問題の会話や講義を聞き直すことができます。Timed Mode での受験時や TOEFL iBT テスト本番ではできません。

解答前の準備時間と解答時間で制限時間がカウントされます。



Preparation Time: 解答内容をまとめるために用意された時間です。カウントダウンが0になると解答の録音開始になります。

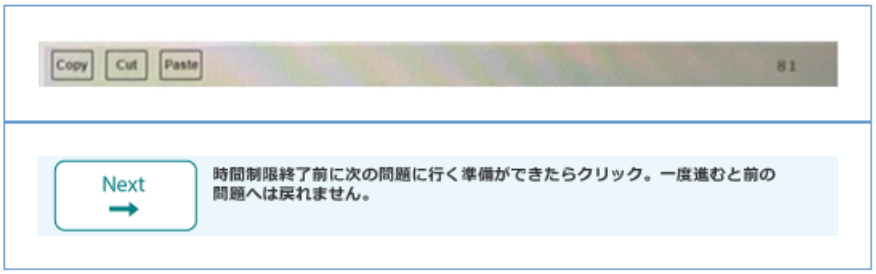
Response Time: 解答時間の残り時間をカウントダウンで表示します。Stop Recordingで録音を終了するかカウントが0になるとツールボタンが有効になります。

Writingセクション

Writingセクションは、画面の解答欄に直接入力し解答文章を作成します。

Integrated Task とAcademic Discussion Task共に通常のキーボードのCut、Copy、Pasteの機能は使えません。解答作文内の編集したい文章や単語を選択し表示されている以下のボタンを使いましょう。

右端にはWord Countも常に表示されます。



6. よくある質問

■TPO Institutional Secure Browser 関連

Q1. TPO Institutional Secure Browser が起動できません

A. セキュリティ設定がTPO Institutional Secure Browser の起動を妨げている可能性があります。設定の変更をご検討ください。設定を変更したくない場合は他のコンピュータでの受験をお勧めいたします。

■ログイン時

Q2. ログイン情報がわかりません

A. 配布元へ、Session Number、ご登録のE-メールアドレスおよびLast Nameを照会してください。

■テスト開始時

Q3.テスト画面が表示されません

A.テスト開始時、テスト専用ブラウザが起動します。

詳しくはP.3～をご参照ください。

■テスト利用中

Q4. ツールバーに全てのボタンが表示されません

A.「PAUSE TEST」→「CONTINUE」にて一度テストを中断してテスト画面からログオフしてください。

インターネットの接続状況を確認してください。またセキュリティソフトやファイアウォールがテストの配信を妨げている可能性があります。このようなセキュリティソフトは安全なサイトへのアクセスを許可するように変更ができるようになっていますので、アクセスを許可してください。

上記ご確認後、テスト専用サイト(www.ets-tpo.org)にアクセス、再度 Session Number、E－メールアドレス、Last Nameをクリックしてテストを再開します。

Q5.テスト中画面がフリーズする

A. テスト画面が動かずどのキーも反応しない時、Windows OSはCtrl+Shift+Alt+F10 、Mac OSはControl＋Shift(↑)＋option＋(fn)F10 を同時に押してテスト画面からログオフしてください。

PCそのものがフリーズしており上記の方法でもログオフできない場合はコンピュータの電源を直接落としてください。

再度テスト専用サイト(www.ets-tpo.org)にアクセス、Session Number、E－メールアドレス、Last Nameをクリックしてテストを再開します。

Q６.文字入力が極端に遅い

A.Macでテストをご利用中の場合はTPO Institutional Secure Browser を起動する前に、文字入力ソフトがデフォルトの英字を選択されているか、必ずご確認ください。Google日本語入力などのデフォルト以外の入力ソフトを使用している場合、極端に文字入力が遅くなることがあります。

■スコア

Q7. ReadingやListeningセクションのスコアが0点と表示されています

A. 解答したにも関わらず0点という場合は、スコアが出る正解数に満たなかったということですが 、解答せず「EXIT SECTION」ボタンをクリックし、解答を放棄した場合も再解答はできません。

Q8. Speaking セクションが採点されません

A. Speakingは全問解答しないと採点されません。また、解答しても「声が小さすぎる」「解答が短すぎる」などの理由で、採点基準に満たない場合もあります。

解答を総合して機械採点しているため、できるだけ全ての質問に、大きな声で解答してください。採点時に機械が解答内容を認識できない場合は"retake"の指示がスコアレポートに表示されます。(retake後、認識不可の場合はスコアは0となります)

また、"Waiting for scores"になっている場合は、採点に時間を要している状態です。テスト完了後24時間以内にスコアが表示されます。 時間を置いてから再度ログインし直してご確認ください。

Q9. Speaking セクションでRetakeになりました

A. 上述のいずれかが原因で採点できる状態に達していないため、再度解答するようRetakeと表示されています。リンクをクリックすれば解答できます。

1. Select to retake Speaking Practice Questionと書かれているところをクリック
2. 大きな声で出来るだけ長く話す
3. Confirmをクリックして終了する
4. スコアのページに点数が表示されていれば採点されています。依然Select to retake Speaking Practice Questionと表示されている場合はもう一度やり直す。

それでも採点できる状態に達しないとSpeaking セクションは採点されずTOTAL ScoreはNot Completedと表示されます。

Q10. Writing セクションのスコアが解答しているにもかかわらず 0 点になりました

A. 自動採点プログラムの採点 0 の考えられる理由は、スコアレポートに説明されますが、「内容がトピックから外れている」や、「解答文章に段落が無いためパラグラフとしての構造を認識できなかった」ことが理由である場合があります。実際のTOEFL iBTテストにおいて採点者が見る要素と比べて、自動採点プログラムが見ることの出来る要素は少なくなっています。

Q11. Waiting for scoresになっていてスコアが表示されません

A. SpeakingとWritingセクションは採点に時間を要することがあります。テスト完了後24時間以内にスコアが表示されます。 時間を置いてから、再度ログインをし直してスコアをご確認ください。

Q12. トータルスコアがNot Completedと表示されている原因は何ですか

A. Speakingセクションが上述の理由でRetakeになって完了していない、またはRetakeになって解答したが最終的に上述の理由で採点に至らなかった場合、Not Completedと表示されます。

Q13. 「EXIT SECTION」ボタンをクリックしてしまいそのセクションが採点されませんでした。再度受けることはできますか。

A. 完了したテストについてはテストを再オープンすることはございません。

SpeakingセクションでのRetakeが出ている場合を除いては一度セクションを終了しますと、再受験はできませんのでご注意ください。

<TOEFL iBT®Complete Practice Testの操作で困った時は・・・>

ETS Japanへお問合せいただく場合はお名前およびSession Numberを添えて
症状やエラーメッセージ原文がわかるようなPC画面全体のお写真もしくはスクリーンショットを
必ずお送りください。

ETS Japan TOEFLテスト公式教材担当まで（10:30～16:30土日祝休）
toeflkyouzai@etsjapan.jp

販売元：ETS Japan合同会社
Webサイト：www.etsjapan.jp/
www.officialtestprep.jp/ （TOEFL®テスト公式教材ショップ）

作成元：ETS(アメリカ) www.ets.org/toefl/
本書を無断で一部または全部を複写、転載、配布することは禁止します。
ETS、ETSロゴ、TOEFL および TOEFL iBTはETSの登録商標であり、ETS JapanはETSの許諾の下に使用しています。